



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



沼津地区安管協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施！（８月中）

沼津地区安全運転管理協会では、本年８月中に地区内で発生した交通死亡事故等の再発防止を期して、沼津警察署が実施した「交通死亡事故現場診断」に参加し、交通事故防止対策等について協議しました。

【沼津地区】

８月７日（金）、沼津警察署、沼津市役所、国交省、安協沼津地区支部等関係団体と沼津地区安全運転管理協会から会長及び事務局長が参加し、合計２４人により、
８月３日（月）の午後、沼津市平沼地先の県道交差点で発生した交通死亡事故（大型貨物と軽四貨物が出合い頭に衝突した事故、軽四貨物の７６歳男性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は県道と市道が交差する信号機のない交差点で、道路施設が新設された関係から交通量が増加しており、現場診断及び防止対策を協議した結果

- 道路脇の雑草が伸びて通行車両の見通しを妨げる可能性があるため、除草するなど道路環境を整備する。
- 交差点ありの案内看板及び事故発生の注意喚起の看板設置を検討する。
- 大型貨物の交通量増加のため、関係団体に注意喚起を申し入れる。
- 通行車両等に対する街頭広報や会員事業所への広報啓発活動を推進する。

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【事故発生現場の確認調査】



【参加者により再発防止検討会を実施】